

「つなげよう！福岡・大分」

(報道各社への取材の御案内)



▲ 朝倉市・東峰村・日田市に連なる山に向かい走る久大本線の列車

きっかけは、**棚田の里**を襲った「平成 24 年 7 月九州北部豪雨」…
地元出身者が**里帰り**する**お盆**に合わせ“地域密着の**写真展**”
5 回目の今年も、『**卒業写真**』がテーマ

初秋に彼岸花が咲き誇る棚田の里として知られるうきは市の新川(にいかわ)地区(8集落、人口291人、130戸)の新川地区自治協議会(堤壽夫会長)が、出身者が里帰りするお盆に合わせた“地域密着の写真展”を開催する。平成 25 年のお盆に初めて開催され、今年で 5 回目。



平成 24 年 7 月に地元を襲った九州北部豪雨の翌年のお盆に、里帰りする出身者に「災害の記録写真」を見てもらおうと展示したのがはじまり。前年の災害の様子がよくわかったとの反応に、2 回目は「地元のなつかしの風景」、3 回目は「私は誰でしょう？写真展」、4 回目は「私の結婚式」というようにテーマを変えて続けてきた。

今年も「卒業写真」がテーマで、尋常小学校時代から現代までの卒業写真が展示される。



関係者は、地元住民をはじめ里帰りした出身者に懐かしい写真をみてもらい、絆を深めてもらえればと期待する。また、写真展が 5 年前の豪雨災害をきっかけにはじまったことを思いながら、朝倉市など今回の被災について、「被災状況を見ると言葉もない。地域が心をひとつにして、一日も早い復興を心から願う」と筑後川対岸の同じ山間部への思いをにじませた。

■日時 8 月 13 日(日)～15 日(火)の 3 日間 午前 8 時 30 分～午後 5 時

■会場 新川ふるさと館(うきは市浮羽町新川 2515)

※入場無料、予約なしで誰でも見学自由

●問い合わせ(一般から)新川地区自治協議会 Tel0943-77-6557

※報道対応:上記に不在の場合は下記まで

(堤壽夫会長Tel0943-77-3490、松木高雄事務局長Tel0943-77-6652)



▲過去の展示風景



▲会場の「新川ふるさと館」



▲昭和 14 年度尋常高等小学校卒業



▲平成 28 年度卒業